

小規模太陽光発電所に関する  
自然環境調査指針に基づく

開発事業実施前における  
自然環境調査の重要性・必要性

環境アセスメント士(自然環境部門) 藤田 弘

株式会社 KANSOテクノス



# 自然環境とは

---

- 自然環境（重要な種・生息地・生育地）

動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場・・・

- 生活環境（数値基準）

大気質、騒音・振動、悪臭、水質・・・

# 自然環境の保全とは

動物・植物・生態系の保全

≡ **生物多様性の保全**

15 陸の豊かさも  
守ろう



**目標15 [陸上資源]** 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び**生物多様性の損失を阻止**する。



# 生物多様性の価値(生態系サービス)

## 生態系サービス(自然の恩恵)

供給	食料、淡水資源、原材料、遺伝子資源、薬用資源、観賞資源
調整	大気質調整、気候調整、局所災害の緩和、水量調整、水質浄化、土壌浸食の抑制、地力の維持、花粉媒介、生物学的防除
生息・生育地	生息・生育環境の提供、遺伝的多様性の維持
文化的	自然景観の保全、レクリエーションや観光の場と機会、文化・芸術・デザインへのインスピレーション、神秘的体験、科学や教育に関する知識

(「価値ある自然」(環境省、平成24年)より)

# 生物多様性の危機

40億年の進化の  
産物を一度  
失ってしまうと...

## 日本の生物多様性に迫る危機

- 1 開発や乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少
- 2 里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下
- 3 外来種などの持ち込みによる生態系のかく乱
- 4 地球環境の変化による危機

(「生物多様性に迫る危機」(環境省ホームページ)より)



# 開発事業実施前における 自然環境調査の重要性・必要性

---

- 現状確認:

環境配慮(保全)すべき種や生息・生育地  
は**存在する**のか？

- 対策検討:

**どうやって**環境配慮(保全)するのか？